



ふれあい豊かなまちへ — ふれあい街づくり

《とよひらデータバンク事業》

区にまつわるさまざまな情報を収集し、区民の皆さんに発信します。区の魅力を知ることでもちづくりの意識を高めます。

●とよひらバンク

豊平区の魅力を伝える人材、自然などの情報を集め、区民の皆さんに発信する「人材・資源バンク」の構築に向けて、今年度から収集・検討を始めます。

また、現在発行している「豊平区ウォーキング&ガイドマップ」の見直しを行います。区内の地図や施設、区役所業務などを掲載する「豊平区ガイド」と、健康づくりに役立つ情報を交えて区内のお勧めウォーキングコースを紹介する「ウォーキングマップ」としてそれぞれ使いやすく分冊し、内容を一新する予定です。

このほかにも、子供が遊ぶ遊び場など、子育てに役立つ身近な情報満載の「子育て情報誌」を製作します。現在、子育て中の母親が中心となり編集作業を進めています。

●区役所情報発信事業

「豊平区ホームページ」や、FMラジオのコミュニティ放送局FMA

ツプル(76・5メガヘル)で放送する「豊平インフォメーション」でも、区役所からの情報を発信します。

《とよひらコミュニティ事業》

まちづくりへの参加や意見提案が気軽にできる機会をつくり、まちづくりを担う人材を育てます。

●とよひら花ランド事業

花を通じたふれあいのまちづくりを目指すこの事業。区内の小中学生を中心とした出演者が、花で彩られた舞台上で合唱や吹奏楽などを披露する※2「フラワーコンサート」を今年も、札幌コンサートホール「Kittara」で開催します。



「フラワーコンサート」で子供たちもまちづくりに参加(昨年8月撮影)

また、道行く人からも見えるように花を植え、まちを飾っている方の作品を募集する※3「花コンテスト」は今年で十一回目を迎えます。優れた作品には「花の名鑑」の称号を贈り表彰します。これまで、七十八組の方々が「花の名鑑」を受賞されています。



たくさんの花でまちに潤いを与える
「花の名鑑」受賞作品(昨年7月撮影)

このほか、区内の主要道路や学校に花を植える「シンボルロード・学校等植花事業」や、月寒公園内にあるからくり時計塔の周囲を花で彩る「区民の花壇」づくりは、すでに五月下旬から実施されています。

現在、区民の皆さんによって植えられた色とりどりの花が、まちを華やかに彩っています(花植え作業の様子を区民のページ四ページ「とよ

ひらフォトアルバム」で紹介しています)。

●とよひら協働事業

青年や企業などと行政が積極的に協働して、まちづくりにかわる事業の企画・運営を行う「青年・企業協働事業」を推進します。

それぞれの立場で培われた幅広い知識や発想を集約し、活気に満ちたまちづくりを進めます。

●地域健康づくり事業

子供からお年寄りまで心身ともに健やかに暮らせるまちづくりを目指します。

また、楽しく子育てできるような地域ぐるみで子育て家庭を応援します。世代を超えた地域交流の場として、九月二十七日(土)に「健康フェア2003豊平」を区民センターで開催します。この催しでは、健康づくりに関する講演会をはじめ、食生活や生活習慣などについての知識が学べます。さらに今年、親子で楽しめるコンサートも同時開催します。

●そのほかの事業

まちづくり活動への参加のきっかけづくりとなる事業を展開する「とよ街推進事業」や、まちづくり団体の活動に対して助成金や情報提供を行う「まちづくり団体助成事業」なども推進していきます。

※1については全市版27ページに、
※2は区民のページ6ページに、※3は同7ページにそれぞれお知らせを掲載しています。

